

料理体験を通じた日本の地方の魅力発信事業 募集要項

マレーシア・シンガポールで食材の海外販路開拓を進めている、
または進めようとしている皆様、<こんな悩み>ありませんか？

- 1 商流は構築出来たものの、その後の売上げが伸び悩んでいる…
- 2 インポーターからは評価されているのに、一般消費者の認知度が今一つ…
- 3 スーパーの店頭では、その食材の本来の魅力を十分にアピール出来ていない…
- 4 流通させる前に、一般消費者の反応を探り、戦略に反映できれば…

そのような自治体を支援するため、クレアシンガポール事務所（以下、クレアシンガポール）は、ABC Cooking Studio Singapore 社（以下、ABC 社）と連携し、料理体験を通じて食材本来の魅力を伝える料理教室をマレーシアとシンガポールで開催します。

参加するのは、日本食、日本文化など日本への興味・関心の高いマレーシア人、シンガポール人の方々です。

上記のようなお悩みに少しでも心当たりがあれば、是非ご検討ください！



1 事業概要

(1) 目的

日本の食材を実際に消費者（料理教室参加者）自らの手で調理・試食をしてもらい、その美味しさを実感し、食材をより身近に感じてもらうことで、その後の継続的な購入や口コミによる情報の拡散につなげ、新たな販路拡大・開拓を図ります。

併せて、各自治体の観光情報を提供し、物産と観光の相乗効果を狙います。

<料理教室の概要>

◎実施時期（予定）：2019 年 10 月下旬～11 月上旬（マレーシア）、
2020 年 2 月（シンガポール）（計 2 ターム）

◎参加自治体数：1 ターム 1～3 自治体程度（クレアと ABC 社の協議により決定）

◎参加者数：4 名／1 レッスン

マレーシア：最大 60 名／1 ターム（15 レッスン）

シンガポール：最大 120 名／1 ターム（30 レッスン）

◎レッスン参加者：20～30 代の女性を中心としたマレーシア人、シンガポール人、
その他

◎運営方法：レッスン参加者最大 4 名に対して 1 名の講師が指導。

ABC 社の会員向けメルマガ、インスタグラム、料理教室スタジオ内ビジョンでの映像上映による参加自治体の PR を実施。

(2) 参加自治体が準備すること

各自治体には、消費者（料理教室参加者）が調理・試食する日本の食材の調達及び ABC 社への輸送を行っていただきます。各自治体がシンガポールの消費者に紹介・利用方法を PR したい食材をご用意ください（詳しくは「4 自治体への依頼事項」をご覧ください）。

(3) 役割分担

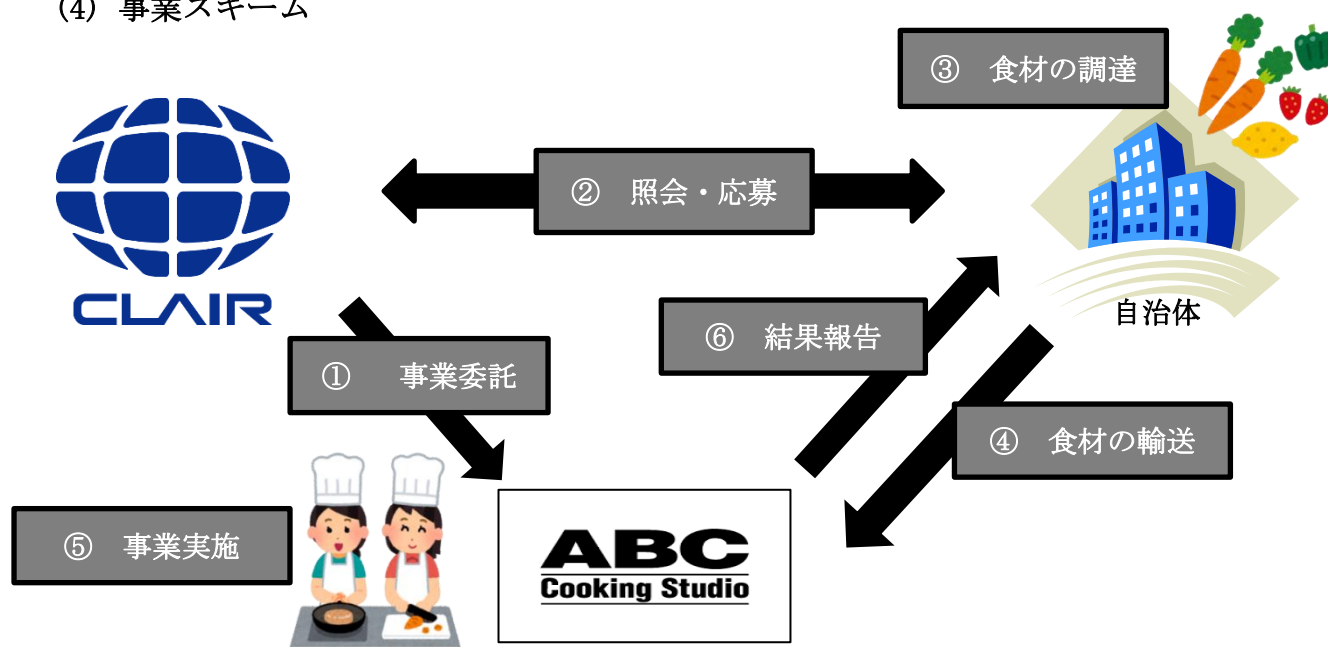
◎参加自治体 …… 食材の提案、食材の調達及び輸送、情報発信の素材提供 など

◎ABC 社 …… レシピ開発、料理教室開催、PR 食材以外の食材調達、実施会場提供、告知や参加者募集、参加者へのアンケートの実施 など

◎クレアシンガポール …… 事業の企画、参加自治体の募集・決定※ など

※ 参加自治体は ABC 社との協議により決定します。

(4) 事業スキーム



(5) スケジュール

時期		内容
第1ターム（マレーシア）	第2ターム（シンガポール）	
4月17日（水）～5月31日（金）		募集・応募
6月上旬～6月下旬		実施自治体・PR食材の決定
8月中	10月中	レシピの開発
9月下旬～10月上旬	1月上旬～中旬	試作・必要量の決定
10月上旬～	1月中旬～	告知・参加者募集
10月下旬～11月上旬※	2月上旬～中旬	料理教室開始
11月中旬頃	2月下旬頃	自治体へのフィードバック

※ 料理教室会場付近で開催する「日本ふるさと名産食品展 in クアラルンプール」と同時期に実施し、相乗効果を狙います。

(6) ABC 社の活動

ABC 社の料理教室は現地の講師が、現地の言葉で、現地の方々に日本料理を教えており、日本食材やそれに付随した地域の情報を伝えるのに絶好の機会といえます。そのため、多くの自治体と料理教室イベントなどの連携事業を行っています。

＜クアラルンプールスタジオの概要＞

20～30 代の主婦層を中心に、毎月 1,500 人程度の生徒が教室に通っています。そのうち 9 割が中華系マレーシアンであり、指導は主に英語、中国語で行われています。

メニューは全てノンポーク、ノンアルコールです。

＜シンガポールスタジオの概要＞

20～30 代の主婦層を中心に、毎月 4,000 人程度の生徒が教室に通っています。そのうち 9 割がシンガポール人であり、指導は主に英語、中国語で行われています。

(7) メディア向け広報

マスコミ等メディアにプレスリリースを行い、幅広い層への自治体 PR を図ります。

(8) 情報発信

以下の媒体を活用して、自治体の物産・観光情報を発信します。

- ・ABC 社公式メールマガジンでローカル会員向けに自治体の情報発信（別添参考参照）
- ・料理教室内の大型ビジョンで自治体の PR 動画を上映（別添参考参照）
- ・ブロガー等のインフルエンサーからの情報発信や、ABC 社講師Instagramアカウントからの自治体の情報発信。

(9) レシピデータの提供

ABC 社が開発したレシピのデータをご提供します。サンプリングやプロモーション等にご活用いただけます。（別添参考参照）

2 応募資格

以下の自治体・団体からご応募を募集いただけます。

- 都道府県、市区町村
- その他クエアシンガポールが認める団体（都道府県と市区町村の連携団体、広域的な観光協会等）

※ なるべく多くの自治体に参加していただくため、初めての本事業参加となる自治体を優先的に選出いたします。

3 応募方法

別添様式 1 をご記入の上、ご提出ください。

4 自治体への依頼事項

① 各自治体でPRを希望する食材の提案

別添様式1により、PRを希望する食材をご提案ください。その中からABC社とクレアシンガポールが協議の上、使用食材を決定します。

その後、ABC社がPR食材を使ったレシピの開発を行います。「レシピ案」「食材のセールスポイントなど」も併せてご提案ください。

※ 複数の食材の提案も可能です。また、応募後、追加的に食材の提案を依頼する場合もございます。

※ 果物や魚介類の人気が高いです。

※ すでにマレーシアまたはシンガポールに商流がある食材、これから商流をつくることを予定している食材は、レッスン参加者による継続的な購入につながり、高い事業効果が見込めます。

<対象外食材>

- ・ABC社がスポンサー契約している食材…塩
- ・輸入禁止品目の対象となっている食材

〔マレーシア〕温州みかん及びレモン以外の柑橘類、食肉（マレーシアハラルの認定を受けた施設でと畜された牛肉を除く）

〔シンガポール〕「貝類衛生プログラム基準」を満たしていない生ガキ、シンガポール政府が認定した施設以外で加工や取り扱いされた食肉や鶏卵

- ・【マレーシアのみ】アルコール及びそれを含んだ食材、ブタ及びその成分を含んだ食材※

※アルコール及びそれを含んだ食材、ブタ及びその成分を含んでいなければ、マレーシア国内で通用するハラル認証を取得していなくても対象となります。

② PR食材の調達及びABC社までの物品輸送

レシピ開発に使用するサンプル、料理教室で使用する相当量のPR食材を調達し、ABC社まで確実に輸送してください。なお、マレーシア、シンガポールの輸入管理品目の対象となっている食材については、輸入側で輸出入にかかるライセンスの取得が必要です。

ABC社は加工食品以外（肉類、魚介類、生鮮果実、生鮮野菜、生卵等）の輸入ライセンスを取得していませんので、そのような食材を輸送する場合は、別途、マレーシア、シンガポール国内でライセンスを持つ事業者あてに送付し、ABC社まで搬入する必要があります。

使用量、輸送頻度については、食材によって異なりますので、参加自治体・使用食材決定後にクレアシンガポール、ABC社、自治体とで適宜相談の上、決定いたします。

＜参加者 120 人あたりの使用量及びサンプル量（2018 年度実施）＞

PR 食材	メニュー	試作・撮影用	講師研修用	レッスン用
うどん	和風ピザ	3 本	2 本	30 本
いちご	いちごのミルクプリン	48 粒	32 粒	560 粒
文旦玉	フルーツサラダ	3 個	2 個	30 個

※メニューや実施時期によっても変わりますので目安としてください。

③ 観光パンフレットやお土産のご提供

料理教室に参加していただく生徒の皆さまにお配りする観光パンフレット（英語版に限る）やお土産（ご当地お菓子や加工品など調理の必要がなく、日持ちするもの）のご提供を可能な範囲でお願いいたします。観光情報と併せて、参加自治体の紹介を行います。

④ 情報発信の素材のご提供

ご提供いただきたい素材は以下のとおりです。提出時期、提出先等詳細についてはご参加が決定しました後にご連絡いたします。

※ 情報発信の素材の提供が難しく、以下の媒体での情報発信ができない場合でも応募は可能です。また、応募の時点で情報発信の素材をご用意いただいている必要はありません。

(1) 料理教室内大型ビジョンでの自治体 PR 動画上映（別添参考参照）

60 秒以内の動画ファイルをご提供いただきます。

物産関係、観光関係いずれの内容も発信可能です。

(2) ABC 社公式メールマガジンによる自治体の情報発信（別紙参考参照）

ABC 社公式メールマガジンに掲載するテキスト、画像をご提供いただきます。

物産、観光情報だけでなく、各自治体のマレーシア、シンガポール国内における独自事業の PR に関するものも発信可能です。

5 費用負担

「4 自治体への依頼事項」への記載事項にかかる以下の費用の負担をお願いします。

- ・食材調達費用（試作・撮影用、講師研修用、レッスン用）
- ・食材輸送に係る費用（関税含む）
- ・観光パンフレット、お土産の提供・輸送に係る費用

※ ABC 社の責めに帰すことができない事由により、PR を希望する食材またはその代替となる食材を調達する必要性が生じ、ABC 社がその費用を負担した場合には、その実費をその食材の PR を希望する参加自治体が負担することとなり、ABC 社から直接に請求があります。

6 料理教室参加者の募集方法

メールマガジン購読者シンガポール約 9,100 人、マレーシア約 2,500 人への周知
ABC 社の公式 HP・Facebook、Instagram による周知
ABC 社スタジオ内へのポスターの掲示など

7 会場

〔マレーシア〕

パビリオン 7 階 ABC Cooking Studio Kuala Lumpur スタジオ
Pavilion KL Elite, Lot7.102, 168 Jalan Bukit Bintang, 55100 Kuala Lumpur,
Malaysia

<https://www.abc-cooking.com.my/> (公式ホームページ)

<https://www.facebook.com/abccookingstudio.my/> (Facebook 公式ページ)

〔シンガポール〕

シンガポール高島屋 3 階 ABC Cooking Studio Singapore スタジオ
391 Orchard Road #03-12/12A Takashimaya S.C. S238872

<https://www.abc-cooking.com.sg/> (公式ホームページ)

<https://www.facebook.com/abccooking.sg> (Facebook 公式ページ)

8 参加自治体の決定

ご応募いただいた自治体の中から、主に以下の項目について ABC 社と協議のうえ、決定させていただきます。

○食材・想定レシピの内容 ○地域バランス ○実施希望時期 など

※ご応募数や自治体からご提案内容によっては、本要項に記載した事業内容・スケジュール等について変更を行うことがあります。予めご了承くださいますようお願いいたします。

応募締切日 : 2019 年 5 月 31 日 (金)
